



あの年齢であんな円熟した演奏ができるのは一体なぜ

海老彰子/ピアニスト

既に注目に値する個性の演奏家だ ダラス・モーニング・ニュース紙

強烈な体験だった シアター・ジョーンズ紙

なぜかその演奏に惹きつけられ、心を奪われる…
豊かな表現の切り口を持ち合わせた“詩人”

フィラデルフィア・インクワイアラー紙

ダニエル・シュー (ピアノ) Daniel HSU, Piano

1997年アメリカ、サンフランシスコ出身生まれ。6歳で音楽の勉強を始め、10歳でカーティス音楽院に入学、ラン・ランやユジャ・ワンを育てた名教授ゲイリー・グラフマンとエレノア・ソコロフの元で10年間学んでいる。

アルゲリッチらも審査員として参加し話題となった2015年第9回浜松国際コンクール第3位(最年少参加)、2017年6月ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール第3位及び、室内楽演奏賞、新曲演奏賞受賞。デッカゴールドからコンクールライブを収録したソロアルバムをリリース。クライバーンコンクールで最優秀室内楽演奏賞を受賞したブレンターノ弦楽四重奏団との演奏は「情熱に満ち雄弁で、細部まで神経の行き届いたピアノ五重奏」(ダラス・モーニングニュース)と高く評された。

他、2年ごとに22歳以下の若手ピアニストに贈られる、ギルモア・ヤング・アーティスト賞2016を受賞。2016年フィラデルフィア管弦楽団デビュー(指揮:C.マチュラル)。2017年にはNYのカーネギーホール(ワイルホール)デビューするなど注目度急上昇中のアメリカの新星。

コンピューター・プログラミングにも親しんでおり、開発貢献したiPhoneアプリ“Workflow”が2015年アップル・デザイン・アワードを受賞した。

HP http://www.concert.co.jp/artist/daniel_hsu/

©Jeremy Enlow/The Cliburn



THE CLIBURN

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール 2017 受賞者演奏会シリーズ

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールとは 第1回チャイコフスキー国際コンクールの覇者となった、アメリカ人ピアニスト ヴァン・クライバーンを記念して1962年から4年毎にテキサス州のフォートワースにて開催。膨大な課題曲と審査過程により難関国際コンクールの一つとされる。日本では2009年辻井伸行氏の優勝により広く認知されるようになった。

第1回 2018年6月17日(日)
ダニエル・シュー (銅賞 BRONZE)



シューベルト:
ピアノソナタ 第13番
イ長調 D664
ショパン:
ポロネーズ 第6番
変イ長調「英雄」作品53
他

第2回 2018年11月19日(月)
ケニー・プロバーク (銀賞 SILVER)



プログラム調整中

第3回 2019年1月20日(日)
ソヌ・イエゴン (金賞 GOLD)



ブラームス:
ソナタ 第2番
嬰へ短調 作品2
シューベルト:
4つの即興曲 D.935
作品142
他

宗次ホール主催のスイーツ タイムコンサート (13:30開演 自由席1席¥2,000) にて順次開催いたします。
第2回、第3回のチケット発売日等の詳細は、決定次第 会報や、宗次ホールオフィシャルホームページにて発表いたします。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業